みたか

広報
MITAKA City Information

No.1607 | 平成29年 | 2017.11.19

©2001 スタジオジブリ

毎月第1・第3日曜日発行
広報みたかはシルバー人材センターの会員がお届けしています。

発行：三鷹市／編集：秘書広報課
〒181-8555 三鷹市野崎1-1-1
法人番号：8000020132047

市役所代表電話
☎0422-45-1151㈹

ホームページ（パソコン・スマートフォン用）
http://www.city.mitaka.tokyo.jp/

携帯サイト
http://www.city.mitaka.tokyo.jp/i/

今号の紙面から

コミュニティバスのアンケートにご協力をお願いします …… 2面
マイナンバーの「情報連携」の本格運用が始まりました …… 2面
市からのお知らせ …… 7面から
第26回三鷹市民駅伝大会 …… 8面
三鷹市生涯学習センターフェスティバル …… 8面

三鷹市振り込め詐欺被害防止キャラクター「チョット待ったさん と たしカメくん」

「あなたもだまされる可能性があります！」

「私は大丈夫」の油断が危険。特殊詐欺に遭わないために

ニュースにも取り上げられ、市内でも注意を呼び掛けていますが、主に電話を使って面識のない人を欺き、現金などをだまし取る特殊詐欺の被害が後を絶ちません。手口は年々巧妙化しており、常に市民のみなさんを狙っています。「私がひっかかるなんて…」ということにならないよう、詐欺の手口と対策を知っておきましょう。

問安全安心課☎内線4521

こんな手口にだまされないで

ケース1 オレオレ詐欺

「オレだけど、会社の小切手が入ったカバンをなくした…」など、親族を装い現金をだまし取るケースで、最近は「同僚が取りに行くから」と、振り込ませない手口も増えています。電話でお金の話が出たら詐欺です。

ケース2 還付金詐欺

自治体や税務署の職員を名乗り、医療費や税金の返還手続きとだまして、ATMで現金を払い込ませるケースです。還付金の手続きでATMの操作を依頼することは、絶対にありません。「携帯電話を持ってATMへ行ってください」は詐欺です。

ケース3 カード預かり詐欺

大手百貨店や警察官、銀行協会職員を名乗り、キャッシュカードの不正利用を止めるための手続きなどを装います。電話で暗証番号を聞き出したうえで訪問し、カードをだまし取り、現金を引き出すというケースです。絶対に通帳やカードを渡したり、暗証番号を教えないようにしましょう。

ケース4 架空請求詐欺

利用した覚えのない有料サイトの請求メールなどで、架空の料金を請求し、お金をだまし取ろうとするケースです。身に覚えのない請求には応じてはいけません。また、メールへの返信や電話連絡は、新たなトラブルに巻き込まれる危険性もあるため厳禁です。

三鷹市の被害状況

平成29年特殊詐欺

9月末現在で、**22**件
被害額は、約**3,900**万円

特殊詐欺の被害状況

平成24年	24件	6,600万円
平成25年	42件	1億6,000万円
平成26年	38件	1億6,500万円
平成27年	24件	1億2,600万円
平成28年	30件	1億1,500万円

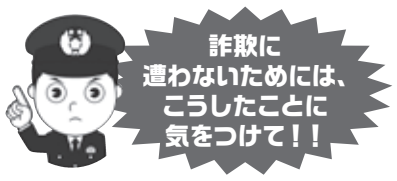
自動通話録音機を貸し出します

市内で、被害に遭われた方の9割近くが高齢者で、そのうち約7割が女性です。

振り込め詐欺などの被害防止のため、着信時に警告メッセージを再生し、通話を自動録音する装置を高齢者がいる世帯に貸し出します（写真）。

※貸し出しは平成30年1月ごろを予定しています。申込方法などくわしくは『広報みたか』12月17日発行号でお知らせします。

三鷹警察署からのお願い



- 在宅時でも留守番電話に設定し、電話に出ない
- 見知らぬ連絡には応じない
- 自動通話録音機などを利用する
- 家族や周りの人に相談する

少しでも「おかしい」と思ったら
三鷹警察署生活安全課
☎0422-49-0110

市長コラム

多世代の参加による防災訓練のチカラ

三鷹市長 清原慶子

今年の8月は、都内で21日間も雨が降り続きました。そして10月は、本来ならば秋晴れの日が続く月ですが、都心で127年ぶりに15日間も雨が降り続くという雨の多い年となっています。しかも10月は、毎週末に雨が降り、台風21号と22号が連続して三鷹市に影響を与えたため、皆様には雨にも風にも負けない対策にご苦労をされたことと思います。

三鷹市では、何よりも市民の皆様が、「自助」「共助」の力を基礎に、地域での安全で安心した暮らしを目指して、毎年7つの各コミュニティ住区で、総合防災訓練が実施されています。そして、順番に、毎年一つの地区を、災害対策本部長である市長、副本部長の両副市長と教育長および警察署長、消防署長や消防団長が参加するメイン会場としています。今年は10月29日の午前に、雨天の中、連雀学園三鷹市立第一中学校の体育館と校舎の一部を会場に、総合防災訓練を実施いたしました（写真）。

訓練には、創立70周年を迎えた市立第一中学校や第四中学校の生徒や、第六小学校や第七小学校、南浦小学校の児童の参加に加え、私立大成高等学校や杏林大学保健学部救急救命学科の学生を含む約800名の多世代の市民の参加によって、地域全体で防災力を高めることができました。

さて、三鷹市では、いざというときのお知らせを防災行政無線からお伝えしていますが、聞き取りにくいという場合もありますので、放送内容は市ホームページ、安全安心メール、公式ツイッター、ケーブルテレビの文字放送でも同時配信しています。それに加えて、今年4月から「0120-119-921」にお電話いただきますと、防災行政無線の内容を24時間無料でご確認いただけるサービスを始めました。

いよいよ寒さが増しています。これからの時期はストーブなど火を使うことも増えますので、火災予防にご協力をお願いします。多世代の参加による防災訓練を日常生活に活かした市民の皆様の日頃の備えと、「自助」「共助」の取り組みをお願いいたします。三鷹市は、三鷹警察署、三鷹消防署、三鷹消防団とのさらなる連携を推進してまいります。

10月29日に実施した総合防災訓練にて

市長のひとことコーナー

ケーブルテレビの広報番組「みる・みる・三鷹」では「市長のひとことコーナー」を放送しています（放送時間は8面参照）。